

2040年、あなたはどんな暮らしをしていきたいですか？

～次期瀬戸市将来計画の策定を進めています～

ID 48488

問 政策推進課(市役所4階)

☎ 88・2521

瀬戸市のまちづくりの基本である「第6次瀬戸市総合計画」は、令和8年度に計画期間の終わりを迎えます。現在、令和9年度からの新しい総合計画「次期瀬戸市将来計画」の策定を進めています。

2040年はどんな社会になっているの？

人口減少に加えて団塊ジュニア世代が65歳以上となり、日本全体で高齢化率のピークを迎えます。働き手の急激な減少により労働力が不足し、高齢者の急増から社会保障やインフラの維持が困難になると言われています。

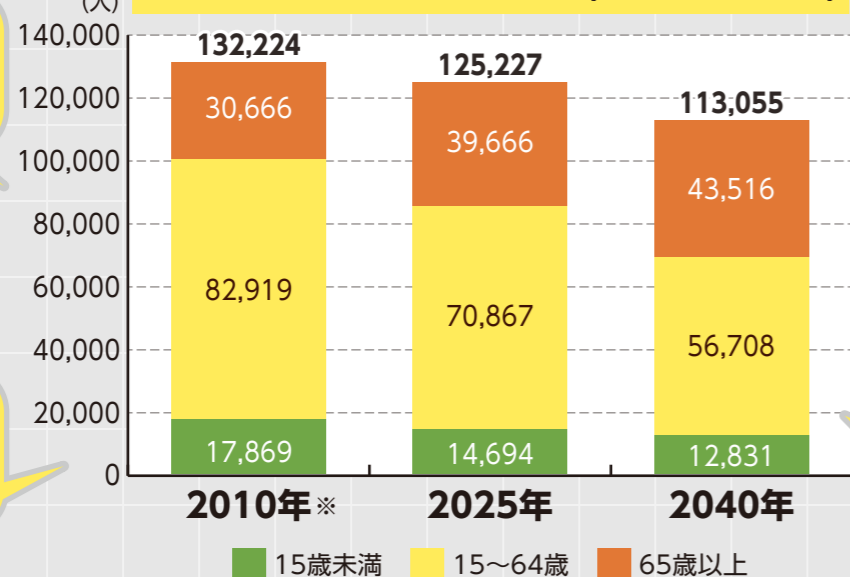
2040年の瀬戸市の人口はどうなっているの？

2010年と比べて、総人口は約19,000人減少します。65歳以上は約13,000人増加する一方で、15歳未満は約5,000人減少、15～64歳は約26,000人減少すると予測されています。

「次期瀬戸市将来計画」はどんな計画になるの？

2040年を見据えて、人口が減少しても持続可能なまちづくりを目指すため、市民の皆さんをはじめ様々な形で瀬戸市に関わる方々にとっての『瀬戸での理想の暮らし=将来像』を描き、必要な取組を考えていきます。

瀬戸市の人口の推移・推計(基礎調査結果より)



高齢者が活躍する機会がもっと増える？

全ての学校で1学年1クラスになる？

公共施設を集約していく必要がある？

人手不足を補うためにDX化が進む？

*平成22年国勢調査に基づく実績値で年齢不詳770人を含む

計画策定のポイント

- これからのまちづくりに必要な視点を踏まえ、2040年における瀬戸市での理想の暮らし(将来像)の検討を進めています。
- 将来像から必要な取組を考える「バックカスティング」で計画を考えていきます。
- 様々な手法で市民の皆さんの意見を幅広く把握し、計画づくりに反映させていきます。



これからのまちづくりに必要な視点での検討

瀬戸市基本構想審議会※では、「官民連携」や「ダイバーシティ」、「地域DX」、「関係人口創出」などの分野で活躍する人たちにより、協議を行っています。

「2040年を見据えたこれからのまちづくり」に関する意見(抜粋)

市民が瀬戸市に誇りを持つためには、外からの評価が大切

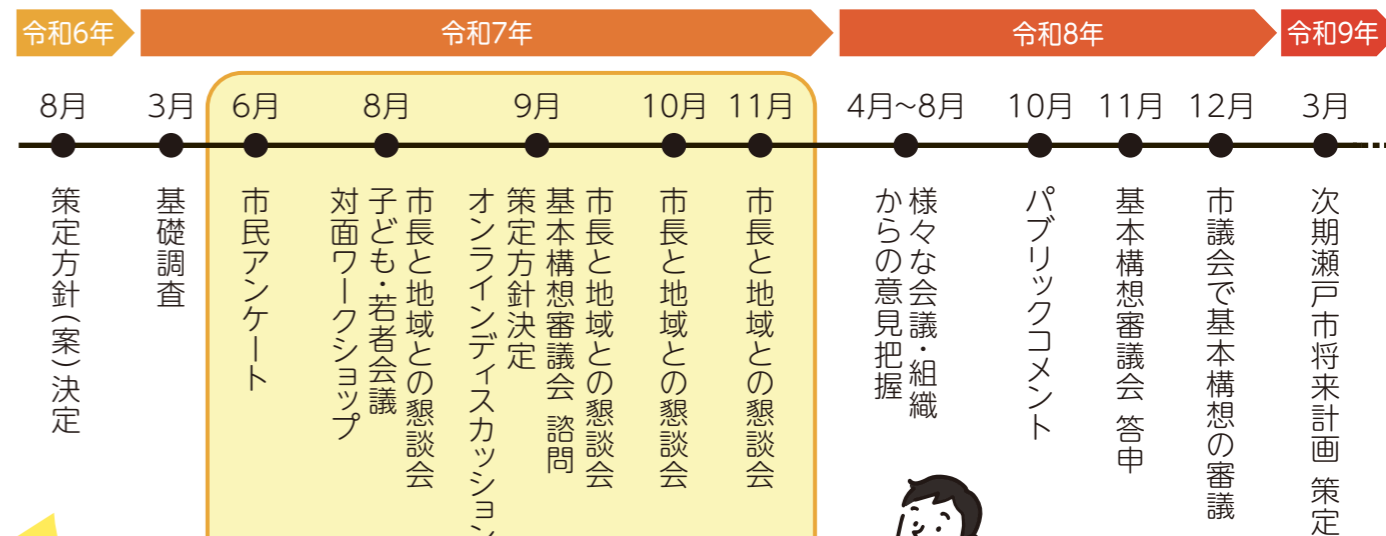
瀬戸市をどんなまちにしたいかによって、求める関係人口も変わる

やきもの作家やアーティスト、起業家など、様々な分野で活躍する人がいることが「瀬戸らしいダイバーシティ」なのでは



※学識経験者、市民の代表者などにより構成し、基本構想の策定について必要となる調査・審議を行う会議体

これまでの歩み、これからの予定



この間に寄せられた市民の皆さんからのご意見は、広報せと3月号で紹介します。



まちの豊かさを再認識 市民が語る瀬戸の魅力

～次期瀬戸市将来計画の策定を進めています～

ID 48488

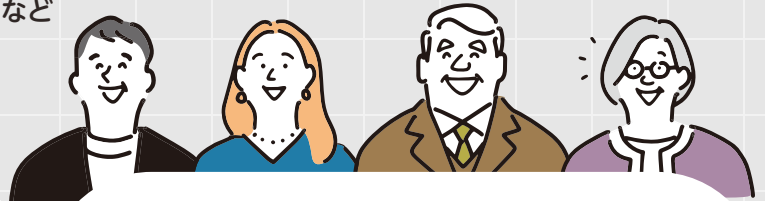
問 政策推進課(市役所4階)

☎ 88・2521

「次期瀬戸市将来計画」の策定に向けて、様々な方法で市民の皆さんの声をお聞きしています。今回は、市民の皆さんが思う「瀬戸の魅力・良いところ」や「瀬戸で叶えたい理想の暮らし」をご紹介します。

皆さんの声をお聞きした方法

- 市民アンケート
- 対面ワークショップ
- オンラインディスカッション
- 市長と地域との懇談会(市民活動団体、子育て世代など)
- 子ども・若者会議 など



瀬戸の魅力・良いところ

千年を超えるやきもの文化が息づいている

- 給食の食器が“せのもの”であるなど、日常使いの器として生活に溶け込んでいる
- 窯垣の小径や陶器でできた橋の欄干など、やきものを感じるまちなみが身近にある

ものづくりの土壌をベースに多彩な人材を輩出

- やきもの以外にも、藤井聡太さんや瀬戸朝香さん、ラブリッジ名古屋など、様々なジャンルで活躍する人がいる
- 現代アーティストや商店街で開業する人たちなど、外から来た人を受け入れる土壌がある

自然と利便性のいいとこ取り

- ねむの森や岩屋堂など、自然の中で子どもが遊べる場所が多いだけでなく、川沿いの遊歩道など身近なところでも自然を感じられる
- 名古屋・豊田方面への電車アクセスが良く、高速道路を利用した各地へのお出かけにも便利

子どもの未来を育む多様な学びの場がある

- 小中一貫校や小規模特認校、私立小中学校、外国人学校など、教育の多様な選択肢がある
- 適応指導教室やせと“ここ”ほっとルームなど、幅広いニーズに対応する仕組みがある



その他には…

- 地域の活動が盛ん
- 多彩なイベント・祭りがある
- 産業・起業支援の充実
- 充実した医療・福祉
- まちがユニーク など

瀬戸で叶えたい理想の暮らし

多様な文化が共存するまちで自分らしく暮らしたい

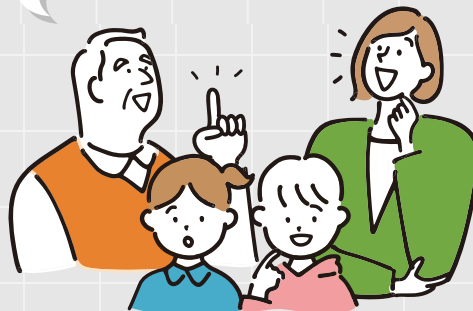
子どもの頃から瀬戸の文化や歴史に触れられる環境が続いてほしい

やきものに限らず、外から来た様々なジャンルの人がもっと活躍できるまちにしたい

日々の暮らしの中で自然を身近に感じたい

好きなこと・やりたいことにどんどんチャレンジしたい

瀬戸の魅力を活かしながら安心して子どもが学び育つ暮らしを叶えたい



世代を超えて楽しく安心して暮らせるまちにしたい

今後も市民の皆さんと情報を共有しながら、計画策定に取り組んでいきます。

瀬戸市基本構想審議会 委員名簿

	地方創生2.0の 基本姿勢・視点	所属等	氏名	分野等	規則第3条 関係区分
1	①人口減少社会に おける施策展開	南山大学 総合政策学部 教授	石川 良文	都市環境政策、 地域経済、政策評価	(1)学識経験者
2	①人口減少社会に おける施策展開	株式会社官民連携事業研究所 代表取締役社長	鷲見 英利	官民連携	(4)市長が必要と 認める者
3	②若者・女性にも 選ばれる地域	ラジオサンキュー(RADIO SANQ) パーソナリティ	林 ともみ	福祉(障害者福祉)、 マスコミ	(3)市民代表者 (4)市長が必要と 認める者
4	②若者・女性にも 選ばれる地域	大橋運輸株式会社	橋本 美香	ダイバーシティ、 LGBTQ	(4)市長が必要と 認める者
5	②若者・女性にも 選ばれる地域	多文化ソーシャルワーカー	神田 すみれ	多文化共生、 外国人の社会参画	(3)市民代表者 (4)市長が必要と 認める者
6	③「稼げる」地方	朝日インテック株式会社	梅村 佳範	地域経済、地域産業	(4)市長が必要と 認める者
7	④新技術の徹底活用	名古屋大学 情報学部 名古屋大学院 情報学研究科 准教授	浦田 真由	地域DX、DX推進、 オープンデータ推進	(1)学識経験者
8	④新技術の徹底活用 ⑥好事例の普遍化	株式会社PoliPoli 代表取締役/CEO	伊藤 和真	GovTech(政治・行政× テクノロジー)	(4)市長が必要と 認める者
9	⑤人材の好循環	東海旅客鉄道株式会社 事業推進本部 係長	吉澤 克哉	関係人口創出	(4)市長が必要と 認める者
10	⑤人材の好循環	瀬戸くらし研究所 所長 株式会社きんつぎ 代表取締役	野々垣 賢人	地域デザイン	(3)市民代表者 (4)市長が必要と 認める者
11	⑤人材の好循環	土街人プロジェクト 双寿園 代表取締役社長	石川 圭一	ローカルコミュニティ、 地域課題・魅力の見える化	(3)市民代表者 (4)市長が必要と 認める者
12	⑥好事例の普遍化	愛知産業大学通信教育部 造形学部 准教授	堀部 篤樹	建築計画、 住民参加型まちづくり	(1)学識経験者
13	⑥好事例の普遍化	名古屋学院大学 現代社会学部 准教授	水谷 香織	社会的合意形成、 参加協働、社会基盤計画	(1)学識経験者

(女性比率：38.5%)